

平成21年度 北海道女子ゴルフ協会道北部会研修会

開催日 : 平成21年10月3日(土曜日)
主催 : 北海道女子ゴルフ協会道北部会
会場 : 旭川ゴルフ倶楽部

競 技 の 条 件

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこのローカルルールを適用する。
2. 使用球の規格
「公認球リストの条件・ゴルフ規則付 I (C) 1b」を適用する。(ゴルフ規則185ページ参照)
3. 使用クラブの規格
「適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付 I (C) 1a」を適用する。(ゴルフ規則183ページ参照)
4. スタート時間
「ゴルフ規則付 I (C) 2」を適用する。(ゴルフ規則186ページ参照)
5. ホールとホールの間での練習禁止
競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならない。これに違反して練習ストロークをした場合、競技者は次のホールで2罰打を加えなければならない。ただし、そのラウンドの最終ホールのときは競技者はそのホールで罰を受ける。

ロ ー カ ル ・ ル ー ル

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭または白線をもってその限界を標示する。
3. ラテラルウオーターハザードは赤杭をもってその限界を標示する。
4. 排水溝は動かさない障害物とする。
5. 人口の表面をもつ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. 樹木保護のための施設(支柱、添え木、ロープ、巻鋼など)は動かさない障害物とする。
7. コース内の樹木の巻物施設はコースと不可分の部分とする。
8. 防球ネットなど動かさない障害物による障害(規則24-2a)により救済(規則24-2b)を受ける場合には、その障害物の上を越えたり中や下を通さずにニアレスポイントを決定しなければならない。
9. 地面にくい込んでいる球
スルーザーグリーン(砂地の場所を除く)で自分のピッチマークに球がくい込んでいるときは、その球を罰なしに拾い上げてふき、ホールに近づかず、しかも球の止まっていた箇所にできるだけ近い所にドロップすることができる。ドロップの際は、その球はスルーザーグリーンのコース上に直接落ちなければならない。

注 意 事 項

1. 競技の条件またはローカル・ルールに追加又は変更のある場合は、クラブハウス内に掲示して告示すること。
2. プレーの進行に留意し、先行の組との間隔を空けないように注意すること。プレーの不当な遅延についてはゴルフ規則6-7を適用する。(ゴルフ規則68ページ参照)

競技委員長 黒川 博美